

甲斐の うまい水だより

甲斐市上水道課 ● 甲斐市篠原2534番地1
電話 ● 055 (276) 0734 FAX ● 055 (276) 2177

No.
25

2019.12

水道管に 冬支度を

寒くなると、水道管が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破裂したりすることがあります。宅内の水道管はお客様個人の所有物であるため、破損してしまうと修理費用を負担しなければならず、何よりも水が出なくなり不便が生じます。水道管にも冬仕度をして凍結事故を防ぎましょう。

こんな時には凍結注意

- 外気温がマイナス4度以下になるとき。
- 旅行などで家を留守にするなど、長期間水道を使用しないとき。
- 一日中、外気温が氷点下の「真冬日」が続くとき。

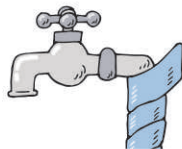
水道管の凍結を防ぐには

水を出しておく

- 翌朝、特に冷え込みが予想される時は、前夜から箸の太さくらいに水を出しておく有効です。

保温する

- 水道管や蛇口の部分を身近にある布切れや毛布などで濡れないように保温してください。
- メーターボックス内にあるメーターの上下左右を濡れないようにビニール袋などに入れた保温材で保温してください。



水抜きをする

- 寝る前や家を留守にする場合、不凍栓（水抜栓）による水道管内の水抜きが効果的です。不凍栓はメーターボックス付近に設置されています。ご家庭によっては、外水道に不凍栓バルブがついている場合もあります。外水道の水抜きだけであれば、そちらをお使いください。バルブを右いっぱい回し、蛇口を開けると、

管内の水が抜けますので、水が出なくなったら蛇口を閉めてください。水抜きした蛇口を使用する際は、不凍栓バルブを左いっぱい回してから使用してください。通水後、最初に水を出す際は、水が勢い良く出ますので少しずつ蛇口を回して出してください。お願いします。（不凍栓バルブは、開・閉とも止まるまで回さないと漏水する恐れがあります。）



不凍栓(左)とメーターボックス(右)

凍結して水が出ない時は

- 凍った部分にタオルや布をかぶせ、ぬるま湯をゆっくりかけて溶かしましょう。急に熱湯をかけたりすると、ひび割れや破裂することがあります。



破裂してしまった時は

- 水道管や蛇口が破裂した時は、不凍栓を閉めて、破裂箇所に布かテープをしっかりと巻きつけ応急手当てをした後、平日（昼間）は最寄りの市指定給水装置工事業者（[甲斐市ウェブサイトに一覧表掲載](#)）に、土日祝日・夜間は[甲斐市役所（当直）](#)（TEL055-276-2111）にお問い合わせください。

令和元年12月検針分から消費税10%になります

令和元年10月から消費税が10%に改定されたことに伴い、10月以降の使用水量となる12月検針分から上水道料金に係る消費税が10%になります。なお、10月から新規に使用を開始した場合は、10月使用分から適用となります。今回の料金改定は、消費税増税分のみの増額になります。

10%適用後 のご請求は

偶数月検針の方（11-12月使用分から）

- 納付書払い：令和2年1月中旬以降の送付分
- 口座払い：令和2年2月以降の引き落とし分

奇数月検針の方（12-1月使用分から）

- 納付書払い：令和2年2月中旬以降の送付分
- 口座払い：令和2年3月以降の引き落とし分

平成30年度事業報告

平成30年度の主な事業

老朽管の更新工事（約1.9km）・基幹管路の耐震化工事（約610m）や配水場等のポンプ更新工事を行いました。水道管の多くが、高度経済成長期に作られたものであるため、老朽管の更新工事は今後ますます増えていくことになります。水道事務所では、これらに充てる費用を、限られた収益の中で賄っていかねばならない状況です。

給水状況

	平成30年度	平成29年度	比較
給水人口	55,429人	55,282人	147人増
有収水量※	5,981千m ³	6,006千m ³	25千m ³ 減

※有収水量…水道料金徴収の対象となった水量

財政状況

水道事業会計には、「収益的収支」と「資本的収支」という二つの枠組みがあります。

収益的収支は、1年間の営業活動に関する収入と支出です。皆さんからの水道料金などの収入と水道施設の維持管理などのために要した支出となっています。

資本的収支は、水道施設などを造るための収入と支出です。新たに水道を引く場合など、皆さんに納めていただいた加入金などの収入と水道施設の建設・改良に要した支出となっています。

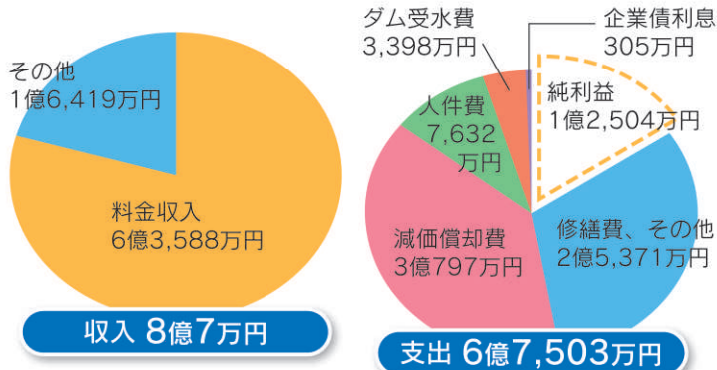
収益的収支（※消費税抜き）

水道料金収入（給水収益）は、給水人口の減少や節水器具の普及・節水意識の高まりにより、平成29年度に比べて、約230万円減少しました。

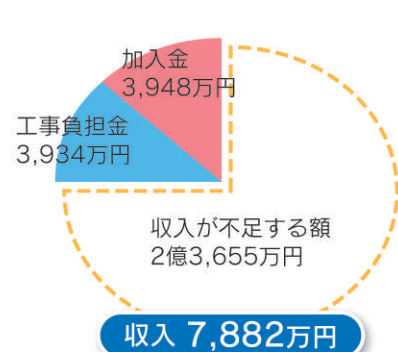
支出については、水道施設の維持管理費用や人件費が主になり、収入から支出を差し引いた約1億2,504万円が純利益となりました。

利益は、資本的収支の収入不足分に備えて積み立てられます。

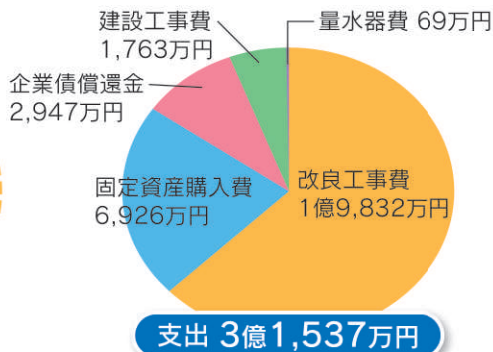
1年間の営業活動に関する収入と支出



資本的収支（※消費税込み）



水道施設などを造るための収入と支出



支出としては、配水管や水道施設の整備費用（改良工事費・固定資産購入費・建設工事費）が主であり、収入から支出を差し引いた不足額（2億3,655万円）は、建設改良積立金や現金支出を伴わない減価償却費などの補てん財源を充てています。

貯水槽水道の適正管理を

貯水槽水道とは、建物などで使用する水道水を一度受水槽などに貯めてから、各家庭や事務所などに給水する水道設備のことで、法令等に基づき、適正な管理が求められます。受水槽を設置しているビルやマンションの所有者は、受水槽の適切な維持管理をお願いします。

